

## 講演会「第17回 なるほど!なっとく!!高次脳機能障害」参加のお礼

平成27年2月14日、朝日ホール（名古屋市中区）にて開催された「第17回なるほど!なっとく!!高次脳機能障害」は、296名もの多数のご参加をいただき、無事終了することができました。当日は休日にもかかわらず遠方からもご参加いただき、あらためてお礼申し上げます。

今回は、高次脳機能障害者の暮らしにくさのひとつである「コミュニケーション」をテーマに取り上げました。

高次脳機能障害者が社会生活を送る上で、様々な問題が発生しますが、とりわけ当事者を取り巻く人や環境との間で、意思や思考を「正しく伝え」、「正しく受け取る」という機能が損なわれると、社会との良好な関係が崩れるということになりかねません。

社会で暮らしていく、周りとの良好な関係を築く、そのために高次脳機能障害の特性からどのようにとらえ、理解していくかを考え、高次脳機能障害当事者と社会との気持ちの通じ合えるコミュニケーション、互いに理解しあえるコミュニティを考えることができました。来年度以降も、高次脳機能障害にお悩みのご本人、周囲の方たちとのかかわりの中から課題の解決や関心事をテーマに取り上げ、講演会を開催してまいりたいと存じます。当事者ご家族も含め、各方面でご活躍されている296名の皆様が、ご多忙のなかご来場頂けましたことへの感謝の気持ちと、「なるほど!なっとく!!高次脳機能障害」講演会後援名義使用へのご理解ご協力を賜りました愛知県はじめ名古屋市、豊橋市、岡崎市、豊川市、蒲郡市、並びに愛知県作業療法士会、愛知県言語聴覚士会、朝日新聞厚生文化事業団関係者の皆様に、改めて御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

平成27年2月16日

特定非営利活動法人

高次脳機能障害者支援「笑い太鼓」

理事長 河合秀矩



参加者内訳	人数(名)
医療関係者	73
福祉事業関係者	109
学生	12
高次脳機能障害者当事者とその家族	83
行政関係者	3
教育機関従事者	4
その他	12
<b>合計</b>	<b>296</b>